

## 【付随的保険金等の支払漏れに関する対応状況】

2002年4月から2005年6月までを調査対象期間とする付随的保険金等の支払漏れに対する対応状況は下表のとおりです。なお、付随的保険金等の支払漏れの総計は3,078件(174,075千円)でした。

【支払済み件数は、2007年3月29日現在のものです】

支払漏れのあった保険		2002年4月～2005年6月								
		事故発生件数 (A)	支払漏れ件数 (B)	支払漏れ発生 率(B)/(A)	支払漏れ金額(C)	1件あたり金 額	支払済み件数 (D)	支払済み率 (D)/(B)		
自動車保険	全損時諸費用保険金	97,173	11	0.011%	255千円	23,182円	11	100.0%		
	修理時諸費用保険金		0	0.000%	-	-	0	-		
	車両損害に関する代車費用保険金		57	0.059%	2,693千円	47,259円	57	100.0%		
	盗難に関する代車費用保険金		21	0.022%	1,359千円	64,714円	21	100.0%		
	車両特別臨時費用担保特約		9	0.009%	900千円	100,000円	9	100.0%		
	対物賠償	0	0	0.000%	-	-	-	-		
	対人賠償	26,819	185	0.690%	5,600千円	30,270円	185	100.0%		
	人身傷害	臨時費用保険金	10,588	69	0.652%	2,100千円	30,435円	69	100.0%	
		死亡・後遺障害・医療保険金(搭乗者傷害保険支払 事案で未払いだったもの)	18,129	2302(*1)	12.698%	140,543千円	61,053円	1767	76.8%	
		死亡・後遺障害・医療保険金(対人賠償保険支払 事案で未払いだったもの)	26,819	30	0.112%	1,562千円	52,067円	21	70.0%	
		死亡・後遺障害・医療保険金(人身傷害保険支払 事案で未払いだったもの)	10,588	163	1.539%	7,766千円	47,644円	163	100.0%	
	搭乗者傷害	死亡・後遺障害・医療保険金(対人賠償保険支払 事案で未払いだったもの)	26,819	24	0.089%	2,287千円	95,313円	24	100.0%	
		重度後遺障害特別保険金		0	0.000%	-	-	-	-	
		介護費用保険金	18,129	0	0.000%	-	-	-	-	
		子供後遺障害特別保険金		2	0.011%	800千円	400,000円	2	100.0%	
		ICU治療給付金		4	0.022%	800千円	200,000円	4	100.0%	
	手術加算金	1		0.006%	50千円	50,000円	1	100.0%		
	自損事故	介護費用保険金	698	0	0.000%	-	-	-	-	
		死亡・後遺障害・医療保険金(搭乗者傷害保険支払 事案で未払いだったもの)	18,129	174	0.960%	5,514千円	31,690円	169	97.1%	
	その他	おりても特約(カーライフファミリー・傷害車外危険担保特 約/手術保険金)	1,959	2	0.102%	100千円	50,000円	2	100.0%	
	小計		-	3054	-	172,330千円	56,428円	2505	82.0%	
	また 数 が 契 約 に の (*2)	自動車保険	傷害保険支払事案で、自動車保険の「おりても特 約」(*3)が未払いだったもの	-	2	-	57千円	28,500円	2	100.0%
			「おりても特約」支払事案で、別の車(別の保険契約)に付 帯された同特約の保険金が未払いだったもの	-	19	-	1,642千円	86,421円	18	94.7%
傷害保険		自動車保険支払事案で、傷害保険(入院・通院保 険金)が未払いだったもの	-	3	-	46千円	15,333円	0	0.0%	
合計		-	3078	-	174,075千円	56,555円	2525	82.0%		

今回、追加で公表したものは「」印の6カ所、計2,530件(149,364千円)です。

上記の付随的保険金等の支払漏れとは別に、自動車保険の搭乗者傷害保険について自主調査を実施しております。その結果、部位・症状の認定が異なっていたものが、2002年4月から2006年3月までの期間に、計264件(15,740千円)生じていたことが判明いたしましたので、あわせてご報告申し上げます。なお、264件中263件につきましては、すでにお支払いを完了しております。

< 表の注記 >

- (\*1)-1 人身傷害保険金の支払漏れ件数が他の保険金と比較して多くなっているのは、弊社の人身傷害補償の支払条件が、お客様により多くの補償を提供することを目的に、他社の支払条件と異なるものになっていることが主な理由です。  
具体的には、お客様が被害者の事故の場合、お客様は事故の相手が加入している保険会社(以下、A社)から対人賠償保険金を受取ります。このとき、A社の支払条件で算出された保険金よりも、弊社の支払条件で算出される保険金の方が多い場合は、その差額について弊社の人身傷害補償から保険金を支払う必要がありますが、この差額の支払いが漏れていたものです。
- (\*1)-2 人身傷害保険金については、表に記載したものに加え、主に以下の理由で、2007年3月29日時点で保険金支払漏れの有無が確定できていないものが、計243件あります。
- ・ 保険金支払漏れがあった可能性のあるお客様から、保険金支払漏れ有無の確認のために必要な、お客様が受取られた保険金に関する他保険会社への情報照会について、同意書をいただけていない。
  - ・ 他保険会社にお客様が受取られた保険金に関する情報を照会中だが、まだ情報が入手できていない。
  - ・ 病院の診断書を取付中で、まだ入手できていない。
- (\*2) 「複数契約にまたがるもの」とは、弊社で複数の保険商品に加入されているご契約者(自動車保険と傷害保険の両方に加入されているご契約者など)、もしくは弊社で複数の自動車保険を契約されているご契約者について、両方の保険商品あるいは保険契約から保険金が支払われると推定できる場合において調査を実施したものです。
- (\*3) 「おりても特約」とは、「カーライフファミリー傷害車外危険担保特約」「カーライフ身の回り品車外危険担保特約」「カーライフファミリー賠償責任担保特約」の3つの特約の総称です。補償の対象となる方が、補償の対象となる車または家族が所有する車に搭乗してから住居に帰着するまでの行程中に、急激かつ偶然な外来の事故によって生じた「車外でのケガ」「車から持ち出された身の回り品の損害」「車外での損害賠償責任」などに対して保険金を支払います。

< 各項目の定義 >

- ・ 事故発生件数：付随的保険金等の支払漏れがあった対象ごとの事故報告の受付件数。
- ・ 支払漏れ件数：付随的保険金等の支払漏れ件数。
- ・ 支払漏れ発生率：事故発生件数に対する、付随的保険金等の支払漏れ件数の割合(支払漏れ件数 / 事故発生件数)。
- ・ 支払漏れ金額：付随的保険金等の支払漏れがあった案件で、支払うべき保険金の額。
- ・ 1件あたり金額：付随的保険金等の支払漏れがあった案件1件あたりの平均保険金(支払漏れ金額 / 支払漏れ件数)。
- ・ 支払済み件数：付随的保険金等の支払漏れがあった案件で、お支払いを完了した件数。
- ・ 支払済み率：付随的保険金等の支払漏れがあった案件で、お支払いを完了した割合(支払済み件数 / 支払漏れ件数)。